令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

国語（第１学年）

【教科目標】

１　社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 ２　論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ３　言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目 （題材、教材）	時数	主な達成目標 （各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
4	言葉に出会うために	朝のリレー 野原は歌う	2 4	・学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 ・音声の働きや仕組みについて理解を深めることができる。 ・速さ、強弱、間、言葉の調子、声の高さを変えて音読する。 ・詩にこめられたものの見方を捉える。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	１学期期末考査 提出物 授業
		はじまりの風	5	・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えることができる。 ・作品を読んで考えたことを共有し、自分の考えを広げたり深めたりする。		
		［聞く］情報を聞き取り要点を伝える	3	・必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉えることができる。 ・効果的なメモの取り方を確かめる。		
		音声の仕組みや働き	1	・音声の仕組みや働きについて理解を深めることができる。		
5		話の構成を工夫しよう 一枚の写真をもとにスピーチする	5	・相手に分かりやすく伝えるために必 要なことを考える。 ・自分の考えを伝えるために提示資料を考える。 ・スピーチメモを基にスピーチの練	活動の観察 ワークシート 発言 作品	１学期期末考査 提出物 授業

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
		漢字1 漢字の組み立てと部首	1	習をする。 ・漢字の組み立てと部首について、漢和辞典を使って理解しようとする。	確認テスト 定期考査	
6	新しい視点で	ダイコンは大きな根？	4	・文章の構成や論理の展開の仕方を 捉える。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	1学期期末考査 提出物 授業
		ちょっと立ち止まって	3	・中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係について叙述を基に捉え、要旨を把握することができる。		
		情報整理のレッスン 比較・分類 情報を整理して説明しよう 発見したことをわかりやすく書く	2	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使うことができる。 ・原因と結果、意見と根拠など、情報と情報との関係について理解する。 ・内容が正しくわかりやすく伝わるように，読み手の立場に立って読み返し，文章を整える。		
		言葉1 指示する語句と接続する語句	2	言葉には，相手の行動を促すはたらきがあることに気づく。 ・指示する語句の使い分けを理解し、 文と文とのつながりを理解する。		
		空の詩三編 言葉3 さまざまな表現技法	2	・接続する語句の役割について理解を深めることができる。 ・詩を読んで、感じたことを伝え合う。		
		比喩で広がる言葉の世界	2	・描かれた情景や表現」の効果について話し合う。 ・ ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解する。		

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元･項目 （題材、教材）	時数	主な達成目標 （各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				･筆者の考えについて話し合い、自分の考えを深める。 ･三編の詩の表現を参考にして詩を作る。		
7	言葉に立	文法への扉Ⅰ 言葉のまとまりを考えよう 語彙を豊かに 心情を表す言葉	3 Ⅰ	･単語の類別について理解することができる。 ･言葉の単位とその働きについて理解している。 ･事象や行為、心情を表す語句の量	活動の観察 ワークシート 発言	2学期中間考査 提出物 授業

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
	ち止まる 情報×SDGS いつも本はそばに	 硬筆 情報収集の達人になろう 著作権について知ろう 読書を楽しむ 本の中の中学生 あと少し、もう少し 西の魔女が死んだ 読書案内 本の世界を広げよう コラム 本との出会い	 3 2 1 1	を増やすとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・正しい筆使いを確かめることができる。 ・情報メディアの特徴を捉え、目的や状況に応じた情報収集の仕方を理解する。 ・引用や出典、著作権の重要性を理解する。 ・情報の信頼性を判断するポイントを理解し、情報を受け取るときや発信するときの留意点を考える。 ・読んだ本を紹介したり感想を伝えあったりすることにより、読書に対する意欲・関心を高める。 ・読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。	作品 確認テスト 定期考査	
9	心の動き	大人になれなかった弟たちに・・・ 星の花が降るころに	3 5	・場面の展開に注意して、人物の設定を捉える。 ・登場人物の心情の変化について、描写を基に捉えることができる。 ・作品を読んで印象に残った場面や考えたことについて語りあう。 ・表現に着目して、人物の人柄や心情を読み取る。 ・場面と場面、場面と描写などを結び付けて内容を解釈することができ	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	2学期中間考査 提出物 授業

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				る。		
		項目を立てて書こう 案内文を書く [推敲]読み手の立場に立つ	3	・伝える相手や目的、内容を決め、それに応じた通信手段で相手に伝える。 ・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて文章を整えることができる。		
		言葉4 方言と共通語	1	・共通語と方言の果たす役割について理解することができる。 ・共通語と方言の役割や活用場面について理解する。		
		聞き上手になろう 質問で話を引き出す	2	・聞き方や質問の仕方を工夫しながら対話の練習をする。 ・的確なインタビューで相手の思いや考えを引き出す。		
		漢字２　漢字の音訓 漢字に親しもう2	1 1	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 ・漢字の伝来と漢字の音について理解する。		
10	筋道を立てて	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	6	全文を通読し、本文を序論・本論・結論に分ける。 原因と結果、意見と根拠、情報と情報との関係について理解し、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができる。 ・筆者の論理の展開を吟味する。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	2学期期末考査 提出物 授業
		思考のレッスン１ 意見と根拠 根拠を明確にして書こう 資料を引用して報告する	4	「根拠として示されている事実」やデータなどの「客観性や信頼性」「複数の事実や統計によること」などの観点を持つ。 ・文節どうしの関係、連文節、文の		

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
		文法への扉2 言葉の関係を考えよう	4	成分、文の組み立てについて、理解を深めている。		
		聴きひたる　大阿蘇	4	詩の中の語句や表現の工夫に着目して詩を味わい、詩の世界を豊かに想像する。 ・心情を表す語句の量を増やすと共に語感を磨き、語彙を豊かにすることができる。		
11	いにしえの心にふれる	古典の世界 音読を楽しむ いろは歌	3	・音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知ることができる。 ・古文を音読し古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむことができる。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	2学期期末考査 提出物 授業
		蓬莱の玉の枝	4	・古典の文章について、現代の文章との違いを確かめる。		
		今に生きる言葉 漢文を読む	2	・描かれている古典の世界を想像できる。 ・音読を通して古典の世界に親しんでいる。 ・登場人物の言動から心情を考える。 ・現代語訳や注を手掛かりにして読み、文章の内容を捉える。 ・全文を通読し、漢文に描かれた情景や心情を読み取る。		
	価値を見いだす	「不便」の価値を見つめなおす	4	・目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができる。 ・本文を通読し、筆者の考えを要約する。		
		思考のレッスン２ 原因と結果	2	・原因と結果、意見と根拠の関係について理解することができる。 ・表などを用いて、情報を整理する。 ・観点を明確にして文章を比較し、		

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				文 章の構成や表現の効果について考 える。		
12	いつも本はそばに	［話し合い（進行）］ 進め方について考えよう 話題や展開を捉えて話し合おう グループで語り合い、ものの見方を広げる 漢字に親しもう４ 研究の現場にようこそ 四百年のスローライフ はやぶさ2 最強ミッションの真実 読書案内 本の世界を広げよう 毛筆	4 2 1 3 1 4	・話し合いの流れを整理するために必要なことを話し合い、考えをまとめる。 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめる。 ・漢字の読み・書きについて理解を深める。 ・二つの文章を、自分の知識や経験と結び付けて読み、感想を伝え合う。 ・本には，さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り，自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かす。 ・読書から知識や情報を得て、自分の考えを確かなものにすることができる。 ・漢字と平仮名を調和させることができる。 ・行書の書き方を理解することができる。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	3学期学年末考査 提出物 授業
1		少年の日の思い出	9	・人物の言動の意味を考え，人物像とその変化を捉える。	活動の観察	3学期学年末考査

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元･項目（題材､教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
	自分を見つめる	漢字に親しもう５	1	･工夫された表現に着目して,文体の特徴を捉えて読み味わう。 ･「僕」の心情の変化を理解できる。 ･別の人物の視点から文章を捉えなおすことができる。	ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	提出物 授業
		文法への扉３ 単語の性質を見つけよう	3	･自立語と付属語､活用の有無､品詞の性質などについて理解することができる。		
2		二十歳になった日	1	･心情を表す語句や表現などに着目し筆者の心情を理解できる。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	3学期学年末考査 提出物 授業
		構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く	3	･自分の思いが伝わるように文章を工夫する。 ･日常生活を振り返り､題材を決定する。		
		漢字 3 漢字の成り立ち	1	･表音文字と表意文字について理解する。 ･漢字の成り立ちについて理解できる。		
		毛筆と硬筆	3	･今までの学びを思い出して､座右の銘や手紙などの作品を作ることができる。		
		一年間の学びを振り返ろう 要点を資料にまとめ､発表する	2	･一年の学習を振り返り､「国語を学ぶ意義」について考える。 ･発表の構成を考え､発表の構成メモを作成できる。		
		ぼくが ここに	1	･対話の際に､互いの考えを尊重しながら､さらに考えを深めるために､どのような点を心がけたか､自分の言葉でまとめる。 ･詩の朗読を通して､語句や表現を味わい語彙を深める。		

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				・作者の者の見方について話し合い、自分の考えを深める。		
3		国語の力試し	5	・一年間で学んだ資質・能力を確認する。 自分の身に着けた能力を振り返りさらに深める。 ・目的や意図に応じて日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト	提出物 授業
合計時数【 140 】 ※ 生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）	
知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	ワークシート 確認テスト 定期考査
思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関りの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート 発言・作品 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。	活動の観察 発言 作品

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

【教科目標】

1　社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 2　論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 3　言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目 （題材、教材）	時数	主な達成目標 （各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
4	広がる学びへ	見えないだけ アイスプラネット ［聞く］意見を聞き、整理して検討する	1 4 1	・　学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 ・　詩にこめられたものの見方を捉える。 ・　人物の設定の仕方を捉え、表現や構成の工夫とその効果について考える。 ・　作品を読んで考えたことを共有し、自分の考えを広げたり深めたりする。 ・　意見と根拠を表で整理し、適切に自分の意見を伝える。 ・　相手の意見を聞いて自分の考えを広げたり深めたりする。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	1学期期末考査 提出物 授業
5		文法への扉 1　単語をどう分ける？ 魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする 枕草子	2 5 3	・　自立語の種類と活用を考える。 ・相手に分かりやすく伝えるために必 要なことを考える。 ・自分の意見を伝えるために提示資料を考える。 ・自然や人間に対する，筆者のものの見方や感じ方を捉える。 ・　古人の心情を現代の自分たちとの対比の中で読み取る。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	1学期期末考査 提出物 授業
6	多様な	クマゼミ増加の原因を探る	4	・文章の構成や論理の展開の仕方を 捉える。	活動の観察 ワークシー	1学期期末考査 提出物

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 （題材、教材）	時数	主な達成目標 （各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
	視点から	情報整理のレッスン 思考の視覚化 情報を整理して伝えよう 職業ガイドを作る 漢字 I 熟語の構成 漢字に親しもう２ 短歌に親しむ 短歌を味わう 言葉の力	I I 2 5 2	・　主張と例示との関係に着目して読み，内容を理解する。 ・教材文を読み、情報の関係を整理して、視覚的に表す方法を理解する。 ・　内容が正しくわかりやすく伝わるように，読み手の立場に立って読み返し，文章を整える。 ・　言葉には，相手の行動を促すはたらきがあることに気づく。 ・　常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 ・短歌のリズムや表現方法などの特徴をもとに，短歌についての理解を深める。 ・筆者の考えについて話し合い、自分の考えを深める。	ト 発言 作品 確認テスト 定期考査	授業
7	言葉と向き合う 情報×SDG	言葉 I 類義語・対義語・多義語 語彙を豊かに 抽象的な概念を表す言葉 メディアの特徴を生かして情報を集めよう／デジタル市民として生きる	I I 2	・　教材を読み、類義語・対義語・多義語について理解し、語彙を広げる。 ・　抽象的な概念を表す言葉を探して類義語や対義語と比べて理解する。 ・　情報メディアの特徴を捉え、目的や状況に応じた情報収集の仕方を理解する。 ・情報の信頼性を判断するポイントを理解し、情報を受け取るときや発信するときの留意点を考える。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	2学期中間考査 提出物 授業

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
	s	読書を楽しむ 翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま コラム「わからない」は人生の宝物 読書案内 本の世界を広げよう	1 1	・読んだ本を紹介したり感想を伝えあったりすることにより、読書に対する意欲・関心を高める。 ・翻訳作品を読み比べ、翻訳の違いによる印象の違いに気づき、翻訳作品に親しむ。		
9	人間のきずな	ヒューマノイド 字のない葉書 表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く [推敲]表現の効果を考える 言葉 2 敬語 聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	4 3 3 1 1 2	・場面の展開に注意して、人物の設定を捉える。 ・過去と現在を結び付けて、登場人物の言動を解釈する。 ・作品を読んで考えたことを語りあう。 ・　表現に着目して、人物の人柄や心情を読み取る。 ・伝える相手や目的、内容を決め、それに応じた通信手段で相手に伝える。 ・表現の効果に着目して文章を推敲 する。 ・教材分を読み敬語の働きや種類を理解し、適切な使い方について考える。 ・的確なインタビューで相手の思いや考えを引き出す。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	2学期中間考査 提出物 授業

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 （題材、教材）	時数	主な達成目標 （各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
		漢字２ 同じ訓・同じ音をもつ漢字 漢字に親しもう３	1	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。		
10	論理を捉えて いにしえの心を訪ねる	モアイは語る―地球の未来	5	・ 全文を通読し、本文を序論・本論・結論に分ける。 ・筆者の論理の展開を吟味する。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	2学期期末考査 提出物 授業
		思考のレッスン１ 根拠の吟味	1	・ 「根拠として示されている事実やデータなどの客観性や信頼性」「複数の事実や統計によること」などの観点を持つ。		
		適切な根拠を選んで書こう 意見文を書く	5	・ 社会生活の中から課題を決め、調べる。 ・ 意見を支える適切な根拠と「理由づけ」を考え、構成を決める。		
		聴きひたる 月夜の浜辺	1	・ 詩の中の語句や表現の工夫に着目して詩を味わい、詩の世界を豊かに想像する。		
		音読を楽しむ 平家物語 「平家物語」の世界／「平家物語」の主な登場人物たち	1	・ 漢冒頭部分を朗読して、漢語を巧みに交えた独特の調子とリズムを味わう。資料を読み、「平家物語」の概要を理解する。		
11	価値を語る	扇の的―「平家物語」から	3	・ 朗読を通して古典の世界に親しんでいる。 ・ 登場人物の言動から心情を考える。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	2学期期末考査 提出物 授業
		仁和寺にある法師―「徒然草」から 係り結び	3	・現代語訳や注を手掛かりにして読み文章の内容を捉える。 ・登場人物の特徴を捉えて、文章にまとめる。		

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
		[書く]人物の特徴を捉えて論じよう 漢詩の風景 律詩について	3	・全文を通読し、漢詩に描かれた情景や心情を読み取る。 ・それぞれの漢詩の構成や表現の効 果を味わう。		
		君は「最後の晩餐」を知っているか	5	・表などを用いて、情報を整理する。 ・観点を明確にして文章を比較し、文 章の構成や表現の効果について考える。		
		「最後の晩餐」の新しさ 思考のレッスン２ 具体と抽象	1	・観点を明確にして文章を比較し、文 章の構成や表現の効果について考える。		
12	いつも本はそばに	[話し合い（進行）]話し合いの流れを整理しよう	1	・ 話し合いの流れを整理するために必要なことを話し合い、考えをまとめる。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	3学期学年末考査 提出物 授業
		文法への扉２ 走る。走らない。走ろうよ。	2	・教材分を読み、動詞の形の変化について考え、動詞の活用について理解する。		
		文法２ 用言の活用	2	・形容詞及び形容動詞の活用について理解する。		
		立場を尊重して話し合おう 討論で視野を広げる。	4	・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめる。 ・グループで討論し、振り返りや気づきを報告しあう。		
		漢字に親しもう４		・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。		

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 （題材、教材）	時数	主な達成目標 （各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
		「自分らしさ」を認め合う社会へ 父と話せば／六千回のトライの先に 読書案内 本の世界を広げよう		・二つの文章を、自分の知識や経験と結び付けて読み、感想を伝え合う。 ・本には，さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り，自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かす。		
1	視野を広げる	走れメロス ［書く］作品の魅力をまとめ、語り合おう 漢字に親しもう５ 文法への扉３ 一字違いで大違い	8 2	・人物の言動の意味を考え，人物像とその変化を捉える。 ・工夫された表現に着目して，文体の 特徴を捉えて読み味わう。 ・助動詞について、意味・用法を理解する。 ・助詞について、意味・用法を理解する。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	3学期学年末考査 提出物 授業
2	表現を見つめる 学びを深め	描写を工夫して書こう 心の動きが伝わるように物語を書く 言葉３ 話し言葉と書き言葉 漢字３ 送り仮名 国語の学びを振り返ろう 「国語を学ぶ意義」を考え、コピーを作る	5 2 2 4	・自分の思いが伝わるように文章を工夫する。 ・日常生活を振り返り、題材を決定す る。 ・話し言葉と書き言葉について、それぞれの特徴を理解し、表現する際にどのような注意が必要かを考えている。 ・　送り仮名のつけ方の原則と例外を理解する。 ・一年の学習を振り返り、「国語を学ぶ意義」について考える。 ・対話の際に、互いの考えを尊重しながら、さらに考えを深めるために、	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト 定期考査	3学期学年末考査 提出物 授業

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
	る	鍵	2	どのような点を心がけたか、自分の言葉でまとめる ・詩の朗読を通して、語句や表現を味わい語彙を深める。 ・作者の者の見方について話し合い、自分の考えを深める。		
3		国語の力試し	5	・ 一年間で学んだ資質・能力を確認する。 ・ 自分の身に着けた能力を振り返りさらに深める。	活動の観察 ワークシート 発言 作品 確認テスト	提出物 授業
合計時数【 140 】 ※ 生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）	
知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	ワークシート 確認テスト 定期考査
思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関りの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート 発表・作品 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。	活動の観察 交流・発表 作品

中28 練馬区立大泉西中学校

国語（第3学年）

【教科目標】

1 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 3 言葉がもつ価値を認識し、思いや考えを伝え合おうとする態度を養うとともに、読書に親しみ、言語生活を豊かなものにするよう役立てることができるようにする。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
4		世界はうつくしいと	1	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	観察 ワークシート 定期考査	1学期 期末考査 提出物
4	深まる学びへ	握手 漢字に親しもう1 [聞く]意見を聞き、適切さを判断する 文法への扉 1 「走って」いるのは誰？	3 1 1 1	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。	観察 ノート記述 ワークシート 定期考査	1学期 期末考査 提出物
5		説得力のある構成を考えよう 言葉 1 相手や場に応じた言葉遣い 学びて時に之を習ふ――「論語」から	3 1 2	・場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。 ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うことができる。 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	観察 ワークシート 定期考査	1学期 期末考査 提出物

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
	視野を広げて	作られた「物語」を超えて	3	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	観察 ワークシート 定期考査	1学期 期末考査 提出物
6		思考のレッスン 具体化・抽象化	1	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	観察 ノート記述 ワークシート 定期考査	1学期 期末考査 提出物
		論理の展開を意識して書こう	4	・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にすることができる。		
		漢字 1 熟語の読み方	1	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。		
	言葉とともに	俳句の可能性	4	・表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる俳句になるように工夫することができる。	観察 ノート記述 ワークシート 定期考査	1学期 期末考査 提出物
		言葉の釣り糸を垂らす	2	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。		
		語彙を豊かに	1	・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解することができる。		
7	情報×SDGs	実用的な文章を読もう／ 報道文を比較して読もう	3	・実用的な文章を読み、実生活への生かし方を考える。	観察 ワークシート 定期考査	2学期 中間考査 提出物
		情報整理のレッスン 情報の信頼性	1	・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。		
	いつも本はそばに	読書を楽しむ	1	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。	観察 ワークシート 定期考査	2学期 中間考査 提出物
		「私の一冊」を探しにいこう	1	・小説などを読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。		

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
9	状況の中で	挨拶――原爆の写真によせて 故郷 [推敲]論理の展開を整える 言葉 3 慣用句・ことわざ・故事成語	2 5 2 1	・詩を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ・小説を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 関心のある事柄について批評するなど、自分の考えを書く。 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	観察 ノート記述 ワークシート 定期考査	2学期 中間考査 提出物
10		聞き上手になろう 漢字 2 漢字の造語力	1 1	・提案や主張など自分の考えを話したり、それらを聞いて質問したり評価などを述べたりする。 ・学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れることができる。	観察 ワークシート 定期考査	2学期 期末考査 提出物
	自らの考えを	複数の意見を読んで、考えよう 考えを効果的に伝えよう 漢字に親しもう 3 聴きひたる 初恋	3 5 1 1	・論説の文章を比較して読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。 ・関心のある事柄について批評するなど、自分の考えを書く。 ・単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応について理解することができる。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	観察 ワークシート 定期考査	2学期 期末考査 提出物
11	いにしえの心を受け継ぐ	和歌の世界 君待つと――万葉・古今・新古今 夏草――「おくのほそ道」から つながる古典／古典名作選	1 2 3 1	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。 ・和歌を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ・古典の文章を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ・情報を編集して文章にまとめるなど、伝えたいことを整理して書く。	観察 ノート記述 ワークシート 定期考査	2学期 期末考査 提出物

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
12	価値を生み出す	それでも、言葉を 漢字 3 漢字のまとめ [話し合い(進行)] 合意形成に向けて話し合おう いつも本は そばに 書写	4 1 1 4 1 10	・論説などの文章を比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。 ・互いの考えを生かしながら議論や討論をする。 ・互いの考えを生かしながら議論や討論をする。 ・ノンフィクションを読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。 ・身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ,効果的に文字を書く。	観察 ワークシート 定期考査	3学期学年末考査提出物
1	未来へ向かって	温かいスープ アラスカとの出会い 律儀な桜 わたしを束ねないで	2 2 1 1	・随筆を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ・随筆を読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。 ・随筆を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ・詩を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。	観察 ノート記述 ワークシート 定期考査	3学期学年末考査提出物
2		初日 漢字に親しもう５	1 1	・詩歌を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ・学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れることができる。	観察 ワークシート 定期考査	3学期学年末考査提出物
3	学びを深める	国語の力試し	3	・互いの考えを生かしながら議論や討論をする。	観察 ワークシート	提出物

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
合計時数【105】 ※ 生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）	
知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	ワークシート 漢字テスト 定期考査
思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、言葉を適切に使おうとしている。	活動の観察 ファイル ノート